

置き場所にも困らないコンパクトな冊数で  
白水社の売行良好書を試してみませんか？

白水社  
BOXフェア

# 読書会にうってつけの本

読書会が空前のブームとなったアメリカ。  
そして日本でも、あちらこちらで読書会の輪が。  
「読書」をテーマにした作品をはじめ、選りすぐりの海外小説を、  
読書を愛するすべての人へ贈ります。



展示例 (BOX:天地340mm×左右310mm×奥行160mm)

## やんごとなき読者

アラン・ベネット著／市川恵里訳 本体1900円 ISBN978-4-560-09225-5

7刷

飼犬が縁で、読書に目覚めた英国現女王エリザベス二世。読書は彼女に喜びと、ひとつの疑問をもたらした。女王ではない、「わたし」の人生とは、何……？ 英国でも、日本でもベストセラー！

冊数  
3

## ジェイン・オースティンの読書会

カレン・ジョイ・ファウラー著／矢倉尚子訳 本体2400円 ISBN978-4-560-02739-4

7刷

カリフォルニアに住む6人の男女が、半年に亘りジェイン・オースティンの6つの小説を読む会を開く。その間に6人それぞれに起こる様々な事件を通して鮮やかに描きだされる人間模様。

冊数  
1

## テヘランでロリータを読む

アーザル・ナフィシー著／市川恵里訳 本体2200円 ISBN978-4-560-02754-7

2刷

イスラム革命後のイラン。弾圧のため職を失った女性教授は、教え子たちと密かに禁じられた小説を読む読書会をひらく。全体主義の恐怖の中、読書と魂の自由を求めた衝撃の回想録。

冊数  
1

## 気まぐれ少女と家出イヌ

ダニエル・ベナック著／中井珠子訳 本体1900円 ISBN978-4-560-09218-7

1刷

リンゴという名の少女にひろわれた〈イヌ〉。はじめはあんなにかわいがってくれた彼女が、急に冷たくなった。あきたのだ！ イヌは絶望して家出する……。動物たちの目線で見えた人間社会。

冊数  
1

## ルイジアナの青い空

キンバリー・ウィリス・ホルト著／河野万里子訳 本体2000円 ISBN978-4-560-02768-4

2刷

成績はオールA、運動神経も抜群のタイガーは12歳、知的障害をかかえた両親と愛情ぶかい祖母と4人暮らし。しかし祖母が急死、心配したおばは都会で一緒に住もうと彼女をさそう。

冊数  
1

## ファイヤーガール

トニー・アボット著／代田亜香子訳 本体1500円 ISBN978-4-560-02764-6

1刷

新学期、ひとりの転校生がやってきた。クラスのみんなが息をのむ。その子は、これまでだれも見たことがないような姿をしていた！ いじめや友情、そしてほんとうの勇氣とはなにか？

冊数  
1

## きらきら

シンシア・カドハタ著／代田亜香子訳 本体1500円 ISBN978-4-560-04795-8

6刷

アメリカ南部の工場で働く日系二世の両親と美しく聡明な姉娘リン、ひょうきんな妹ケイト。一家の深い家族愛と彼らにふりかかる苦難を透明な文体で描いた日系女性作家の感動的な小説。

冊数  
1

## ハサウェイ・ジョウズスの恋

カティア・ペーレンス著／鈴木仁子訳 本体1700円 ISBN978-4-560-09221-7

1刷

時代はゴールドラッシュ、ラバで荷を配達する少年ハサウェイと農場の少女フロラの物語。荒々しい自然を背景に、愛と憎しみ、そして殺人が起きる……。簡潔な描写が胸に迫る佳品。

冊数  
1

## 天井に星の輝く

ヨハンナ・ティデル著／佐伯愛子訳 本体2000円 ISBN978-4-560-02767-7

1刷

13歳のイェンナは母と二人暮らし。一番の悩みは同じ棟に住む男の子のこと。でももうひとつだれにも言えない悩みがあった。それは、母親が数年前から乳がんをわずらっていること――。

冊数  
1

## さりながら

フィリップ・フォレスト著／澤田直訳 本体2400円 ISBN978-4-560-09215-6

3刷

パリ、京都、東京、神戸……これらの都市をめぐる、三人の日本人――俳人一茶、小説家漱石、写真家山端庸介――の人生に寄り添いつつ、喪失・記憶・芸術について真摯に綴った私小説。

冊数  
1

## 四人の兵士

ユベール・マンガレリ著／田久保麻理訳 本体1800円 ISBN978-4-560-09211-8

2刷

1919年冬、ロシアの若き赤軍兵士たちが敵軍に追われ逃げていく。厳しい寒さと空腹で次々と仲間を失いながら、いつしか、ささやかな日常のよるこびを分けあい絆を深める四人がいた――。

冊数  
1

## 文盲 アゴタ・クリストフ自伝

アゴタ・クリストフ著／堀茂樹訳 本体1400円 ISBN978-4-560-02742-4

4刷

世界的ベストセラー『悪童日記』三部作の著者が初めて語る半生。祖国ハンガリーを逃れ難民となり、母語ではない「敵語」で書くことを強いられた、亡命作家の苦悩と葛藤を描く。

冊数  
1

## 白水社・BOXフェア

出荷希望日

月 日

ご担当

注文数

セット

2ヶ月延勘  
返品条件付

## 読書会にうってつけの本

セット内容:全12点14冊／セット本体金額26,500円

書店印